

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、狛江第一中学校では、「タブレット活用のルール（家庭学習編）」を定めました。本校の全員が、このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

※この「タブレット活用のルール」にある「タブレット」は、学校から貸し出したタブレットのことを表しています。

1 タブレットを使う目的

- タブレットは、家庭での学習活動のために使うことが目的です。ゲームや学習に関係ない動画の閲覧など、学習活動に関わること以外に使ってはいけません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- タブレットを使う時間帯を決めましょう。
- 紛失、盗難、落下、水濡れに十分に気をつけましょう。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使わないようにします。また、日光が強く当たる場所や、ストーブの近くなどには置きません。
- タブレットの画面は、指でふれるようにします。シャープペンシルなどでふれたり、落書きしたり、磁石をつけるなどは絶対にしません。
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。
- 学校の臨時休業で、家庭学習のために使うときは、学校に行くときと同じ意識で、しっかりと勉強をする気持ちで取り組みます。
- 寝る時刻の30分前には、使うのをやめるようにします。
- 家で使った後に、学校に持ってくる必要がある場合は、家で充電を済ませておきます。

4 保管の仕方

- 家では、家の中の目の届くところにおいておきます。

5 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませます。

6 安全な使用

- インターネットは正しく使えば学習を広めたり深めたり、生活を便利にすることができますが、中には、あやしいサイトもありますので、先生や家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。あやしいサイトに入ってしまったときは、タブレットを閉じ、家の人に知らせましょう。

7 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
(家庭学習で、タブレットをきょうだいで共通で使う場合は除く)
- 自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号、メールアドレスなど)はインターネット上には絶対に上げません。
- SNSには、相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

8 カメラでの撮影

- 先生が許可したとき以外は、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

9 データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを保存します。

10 設定の変更

- 先生や管理者が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は勝手に変えません。
- タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないようにします。また、今入っているアプリケーションを勝手に削除しないようにします。

※故意に設定を変更するなどして、タブレットに不具合が生じた場合には、元に戻すための作業にかかる費用を家庭で負担していただくこともあります。

11 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、故障、紛失のときは、下記に連絡をします。

電話：03-3480-0121

対応時間9時から16時まで

FAX：03-5497-7361

12 使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。